

公開用概要書

【製造会社情報】

*: 入力必須項目

メーカー名(*)	株式会社モリタ環境テック
本社所在地(*)	千葉県船橋市小野田町1530番地
製品名(*)	ハイブリッドシステム
型番	PS ■ ■
会社WEBページURL	https://www.morita119-kt.com
製品紹介ページURL	https://www.morita119-kt.com/service/upgrade/index.html

【製品についてのお問い合わせ先】

連絡先(*)	株式会社モリタ環境テック 事業統括部 管理課 今井隆之 電話番号: 0474575111 メールアドレス: takayuki.imai@morita119.com
--------	---

【登録設備情報】

導入可能な業種・分野 (複数回答可) (*)	鉄スクラップ 加工処理業	合金製造業	チタン精錬・精製業
省エネ化の対象となる分野・プロセス(*)	金属スクラップ 処理工程/合金製造の端材リサイクル工程		
1工場・事業場当たりの想定省エネ率(*)	25.0	%	
1台又は1式当たりの想定導入価格(参考) (*)	65,000,000	円	
(必要な場合) 保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	500,000	円/年	

製品・システムの概要(*)	ハイブリッドシステムは、各動作工程で動力が要らないときは電動機を停止させ、電力消費をゼロにすることができるため、同等機種の処理能力(当社比)性能はそのままに大幅なランニングコストダウンができる。またサーボ技術を応用し、回転数・吐出量をコントロールするハイブリッド制御も実現している。
---------------	---

先進性についての説明(*)	ハイブリッドシステムは、常時定速回転している三相モータユニットと比べ、サーボモータによる油圧ポンプ駆動用の回転制御(アイドリングストップシステム)と油圧ポンプの吐出量制御を組合せたハイブリッドシステムである。また、サーボモータにて回転数を最高回転数付近で制御することにより、従来の油圧ユニットと比べて、ポンプ台数も減らし消費電力を大幅に削減させている。
---------------	--

製品・システムの概要・イメージ図(*)

*: 入力必須項目

【概要】
ハイブリッド油圧ユニットは、常時定速回転している三相モータユニットと比べ、サーボモータによる油圧ポンプ駆動用の回転制御(アイドリングストップシステム)と油圧ポンプの吐出量制御を組合せたハイブリッドシステムを搭載し、従来機同等の処理能力を維持させながら、大幅な消費電力削減を図る革新的な独自技術開発し実現した。各油圧シリンダ事に油圧ポンプから作動油を供給しない時間帯ではモータを停止し電力消費量の低減、低騒音、低振動を実現した。、従来機と比較し電力消費量の低減させ高効率で環境負荷の優位性が高い先進的な機械である。

	投入	送り	押え	切断
ポンプ①	×	○	○	○
ポンプ②	×	×	○	○
ポンプ③	×	×	○	○
ポンプ④	×	×	○	○
ポンプ⑤	×	×	○	○

導入事例の概要・イメージ図(*)

業種・分野	鉄スクラップ 加工処理業	対象設備・プロセス	金属スクラップ 処理工程
-------	--------------	-----------	--------------

【導入事例】
動力が要らないときは電動機を停止させ、電力消費をゼロにすることができるため、性能はそのままに消費電力が約20~30%削減ができます(当社比)。またサーボ技術を応用し、回転数・吐出量をコントロールするハイブリッド制御も実現可能になります。
実際の導入例としては、金属スクラップを切断処理する設備で、油圧ユニットを従来の旧型設備(37kW×6台)から本設備 ハイブリッド油圧ユニット(45kW×5台)(油圧ユニット及び制御ユニット含む)にリプレイスし大幅な省エネ効果を出している。

URL: <https://www.morita119-kt.com/service/upgrade/index.html>

消費電力ダウン
性能はそのまま
消費電力を約25~30%削減(当社比)

導入事例の省エネ率	27.3	%	導入事例の省エネ量	32,600	k1
-----------	------	---	-----------	--------	----